



個人投資家向け会社説明会

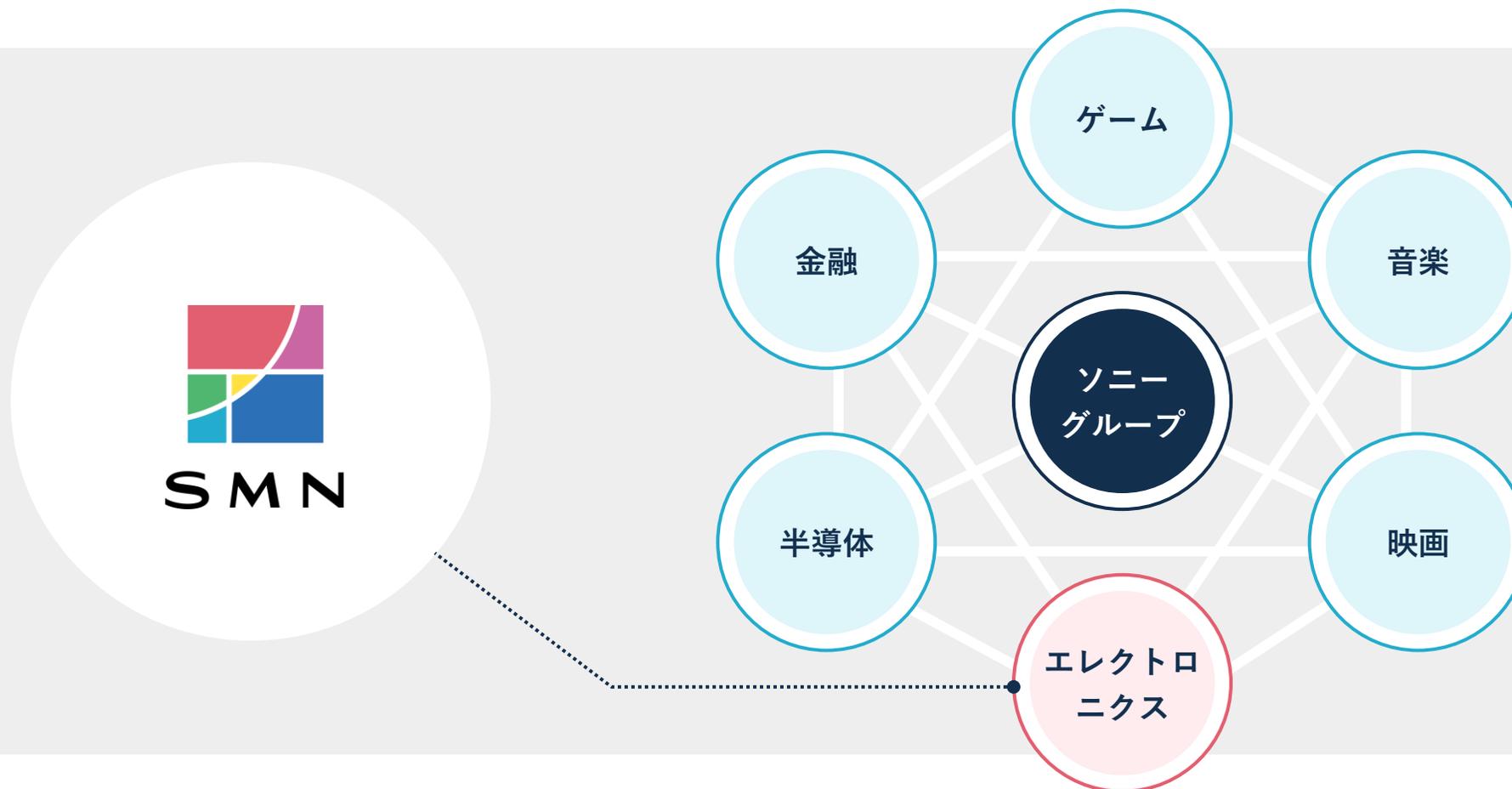
2024年8月10日

SMN株式会社 | 証券コード：6185 |

01

会社紹介

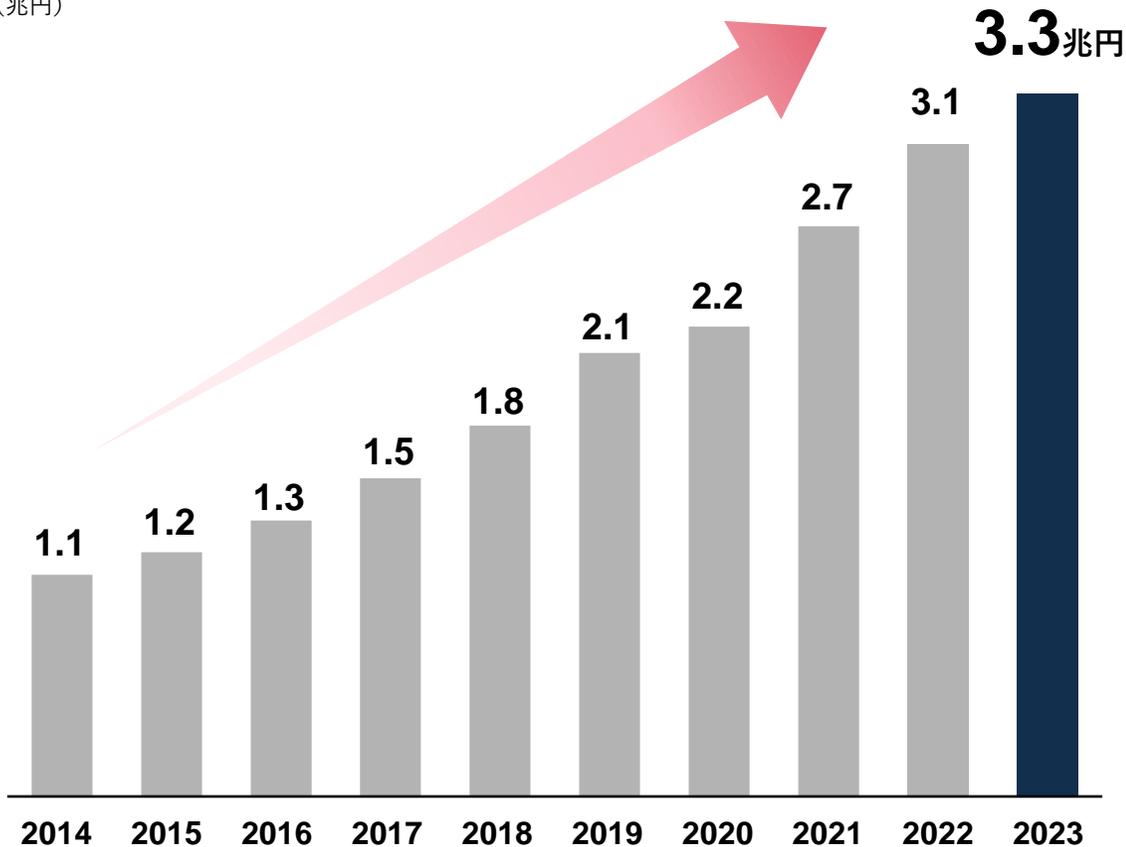
SMNはソニーグループ株式会社のエレクトロニクス事業に所属する、
グループ唯一のデジタルマーケティング企業



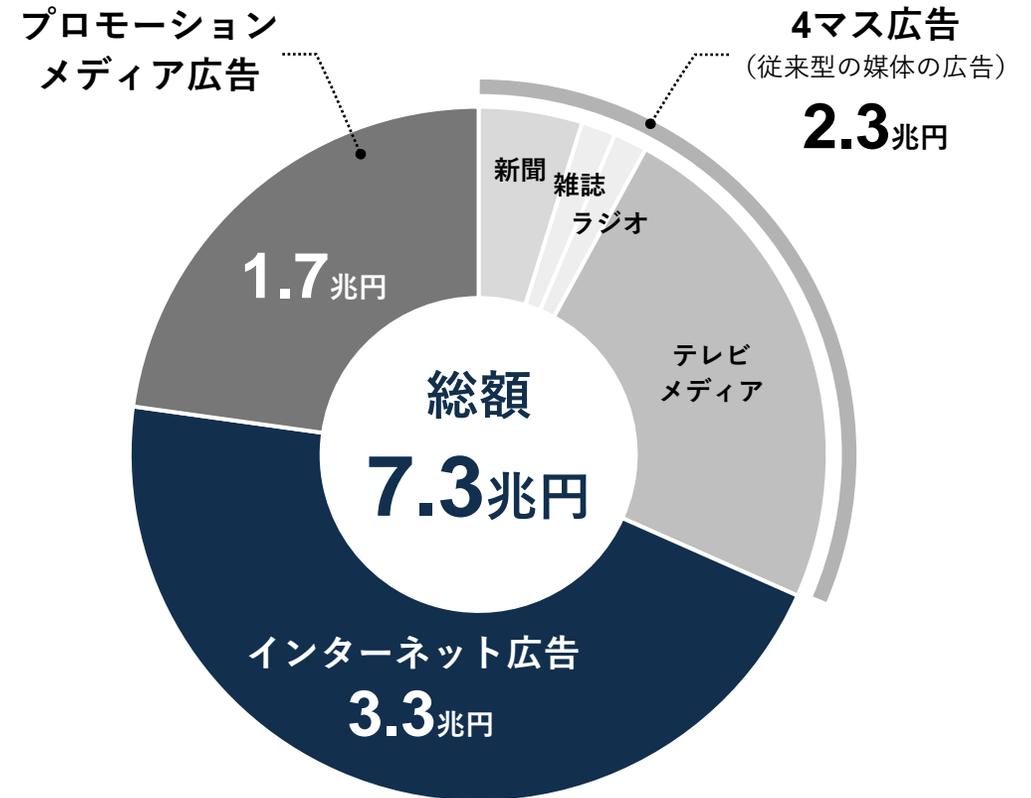
日本のインターネット広告市場は高い成長率を維持。国内最大の広告媒体としての地位を確立

■ インターネット広告費

(兆円)



■ 2023年の媒体別広告費



出典：電通「2023年の日本の広告費」



ソニーグループのマーケティング・テクノロジー会社として
確かな技術力と豊かな発想力で、最先端の広告配信サービスを提供



Mission

情報通信技術の進歩を人に優しいかたちにして、愉快なる未来を創る

Vision

発想力と技術力で社会にダイナミズムをもたらすユニークな事業開発会社になる

マーケティングテクノロジー事業の中で3つのサービス領域を展開

- 2024年3月期 売上高

9,336百万円

売上高比率※

事業内容

〔 主力商品／サービス 〕

マーケティングテクノロジー事業



アドテクノロジー

71.2%

機械学習のナレッジを活かし「見せるべき人」に「見せるべき場所・タイミング」で広告を掲載

Logicad

TVBridge
Connected TV Data Bridge

VALIS
Cockpit



マーケティングソリューション

8.8%

成果報酬型コンテンツマーケティングを中心としたマーケティングソリューションの提供

SCAN
Sim - Cpe - Ad - Network



デジタルソリューション

19.2%

デジタルコンテンツの制作、QAサービスやECの構築・運営、TVCMメタデータの提供など

(連結子会社)

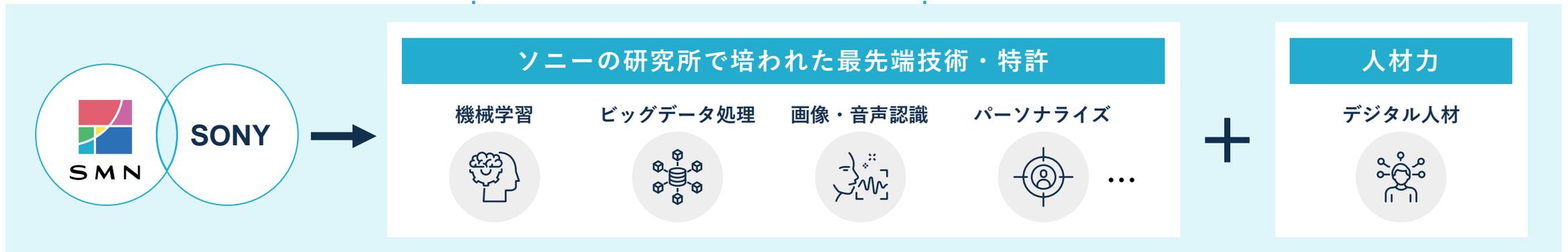
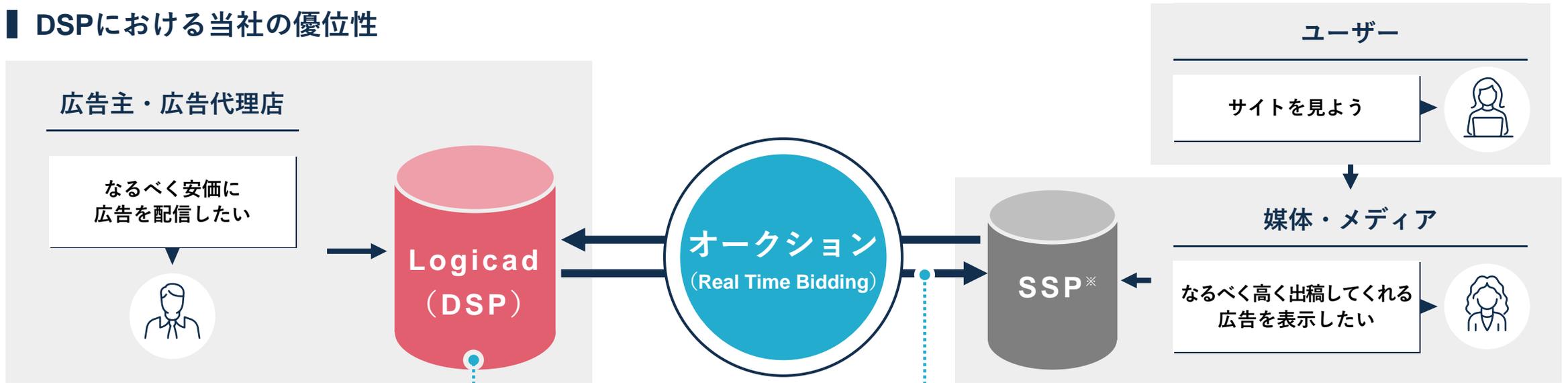
ASA DIGITAL

RUBYGROUPE
DIGITAL SOLUTIONS FOR FASHION BRANDS

※ 報告セグメントに含まれない「その他」の売上高比率：0.8%

Logicadは、独自のアルゴリズムにより、広告主に応じて最適なターゲット、タイミング、場所で広告リーチする自社開発のDSP(Demand Side Platform)

DSPにおける当社の優位性

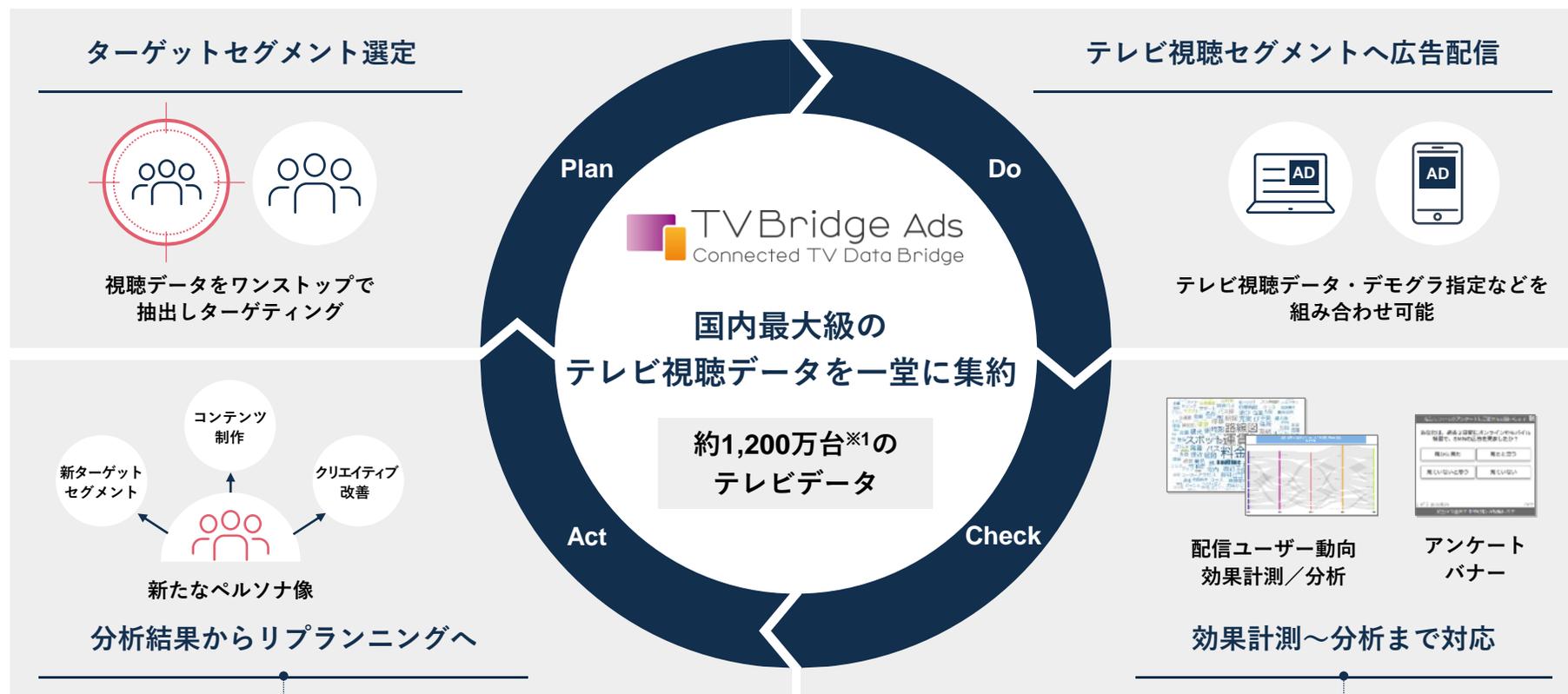


※ Supply-Side-Platformの略称。媒体社・メディアの広告効果を最大化するためのプラットフォーム

コネクテッドテレビ広告市場への関心が高まる中で、TVBridge Adsの広告出稿アカウント数が順調に伸長

TVBridge Adsとは

国内最大級のテレビ視聴データを用いたデジタルマーケティングのPDCAサイクルを実現する独自DSP



TVBridge Ads広告出稿アカウント数

500アカウント突破^{※2}

順調に増加中



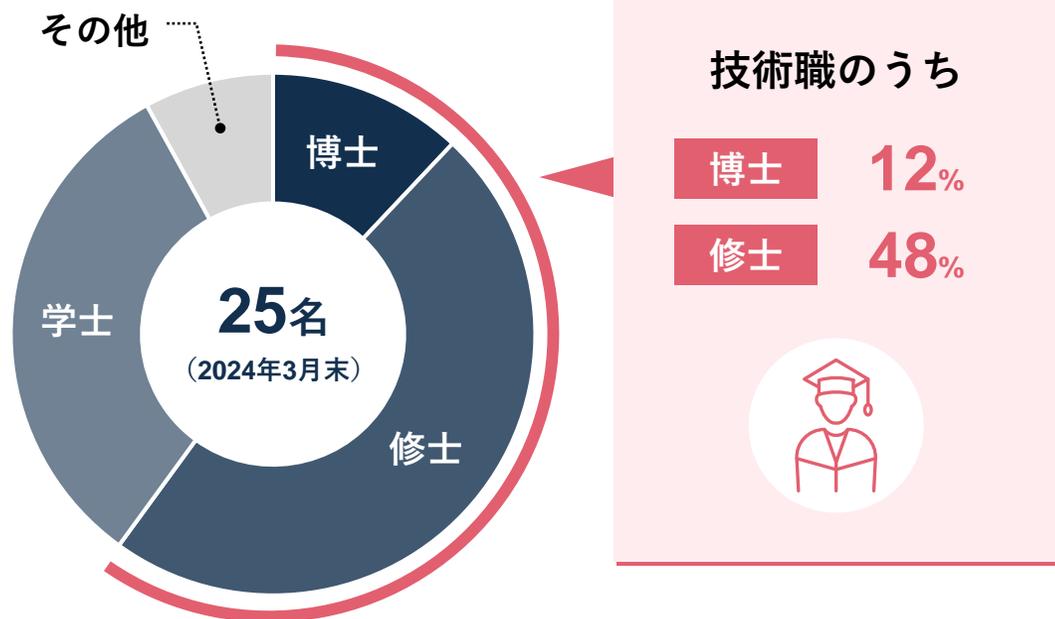
※1 2024年6月現在
※2 2020~2024年

情報・通信やAIなどの専門知識を有する人材が高度な技術の実装や研究開発をけん引、ソニーグループならではの共同開発や特許活用により、最先端技術の開発や社会実装のリードが可能

■ 最先端技術に深い知見をもつエンジニア社員

■ 様々な開発事例

技術・開発部門の社員構成※



人工知能の 独自開発



- ▶ ソニー研究所でパーソナライゼーション・機械学習を行っていたチームが、当社でマーケティングの視点を得て人工知能「VALIS-Engine」を開発
- ▶ ユーザー行動等の多様なデータをもとに、行動解析・予測・誘引することで、広告効果の最大化が可能

広告効果改善 に向けた 研究開発



- ▶ ECサイトの商品レコメンデーション技術の開発
- ▶ DOOH広告におけるセンシング技術を活用した広告効果測定の研究

02

成長戦略

強み

- ▶ ソニーグループの有する「ブランド・技術・人材・リード」などの経営資源へのアクセス
- ▶ デジタルマーケティング領域のコア・ケイパビリティ
「AI技術」 「ビッグデータ処理」 「データ可視化」 「高速マッチング」
- ▶ 自社プロダクトの開発/運用の中で培ってきた技術力、
技術を支える高度な専門性を有するエンジニア人材
- ▶ 独自性のあるビッグデータ
(1,200万台超の接続TV視聴データなど)

対処すべき課題

次の成長を牽引する
新たな事業の創造

ウェブユーザーの
プライバシーに配慮した
デジタルマーケティング事業への
転換



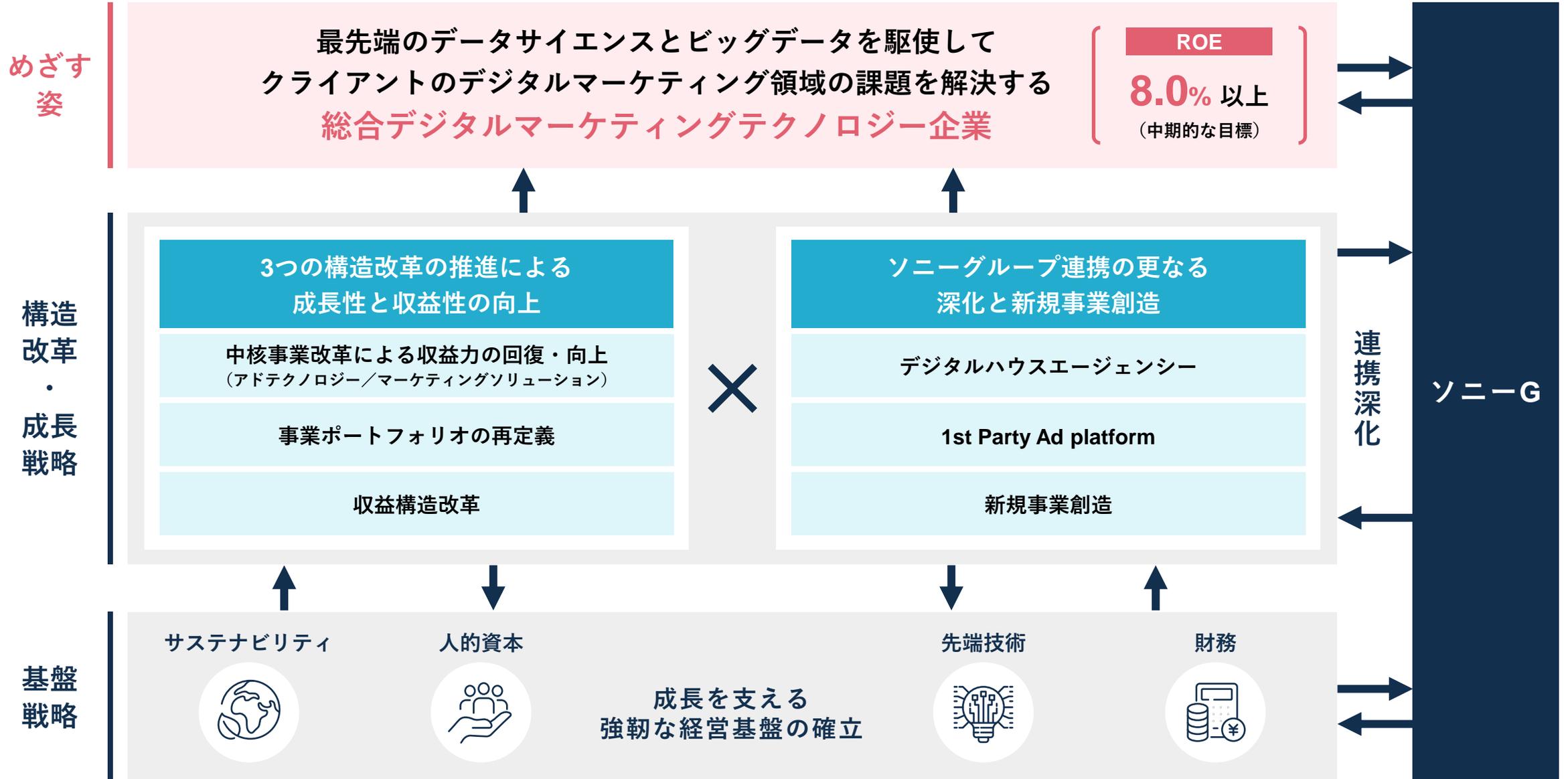
3つの構造改革（「中核事業改革」・「事業ポートフォリオの再定義」・「収益構造改革」）の推進による収益性の向上



ソニーグループ連携の更なる深化と新規事業創造による成長



成長を支える強靱な経営基盤の確立

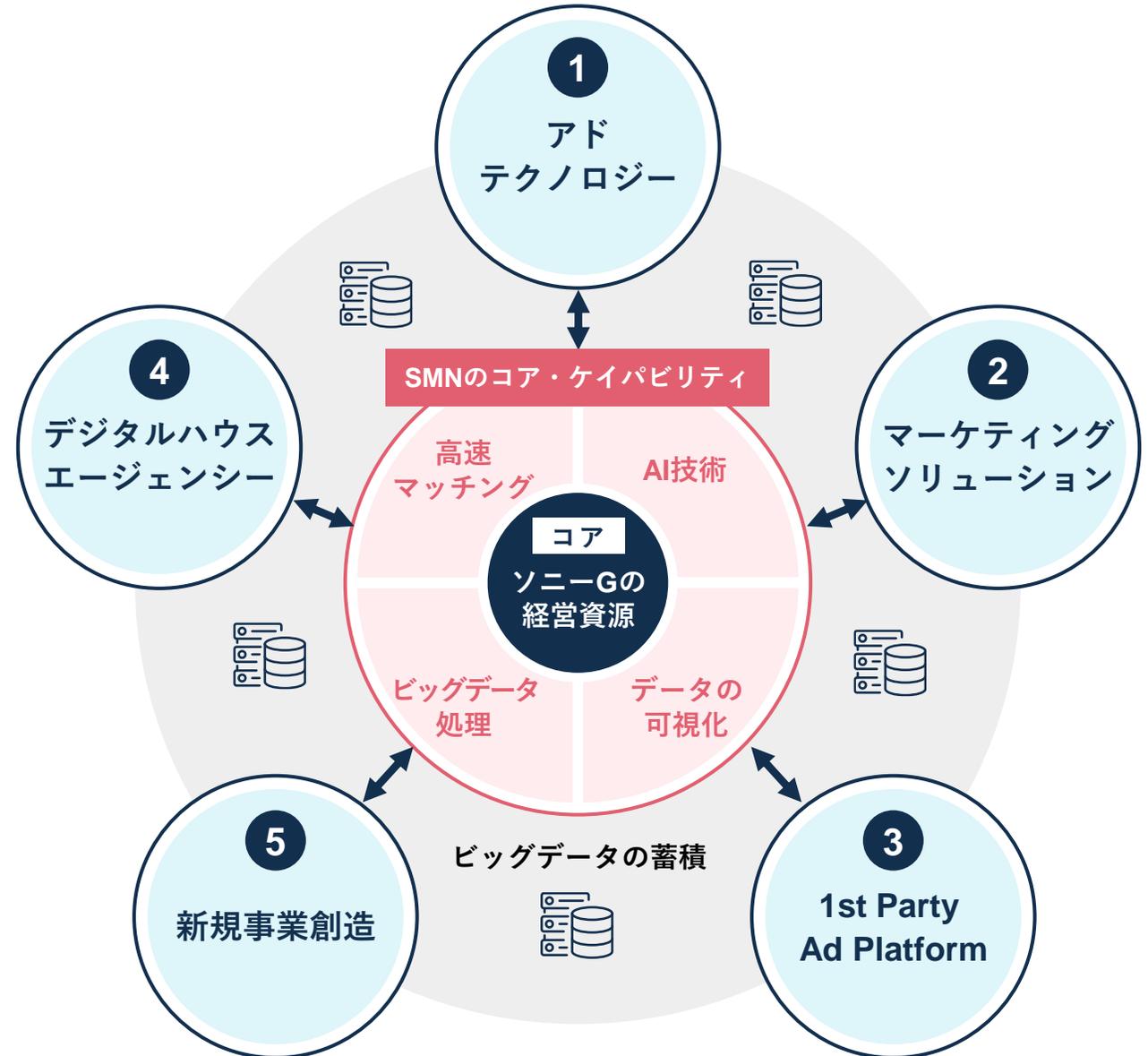


めざす姿

最先端のデータサイエンスとビッグデータを
駆使してクライアントの
デジタルマーケティング領域の課題を解決する
総合デジタルマーケティングテクノロジー企業

めざす事業構造

ソニーグループの経営資源・
SMNのコア・ケイパビリティ・
蓄積したビッグデータを基盤として、
各事業を有機的に連携させ
高い成長性と収益性を実現



デジタルマーケティングには以下の機能が必要、難易度が高い

データ分析



データプラットフォーム
開発／運用



情報収集能力

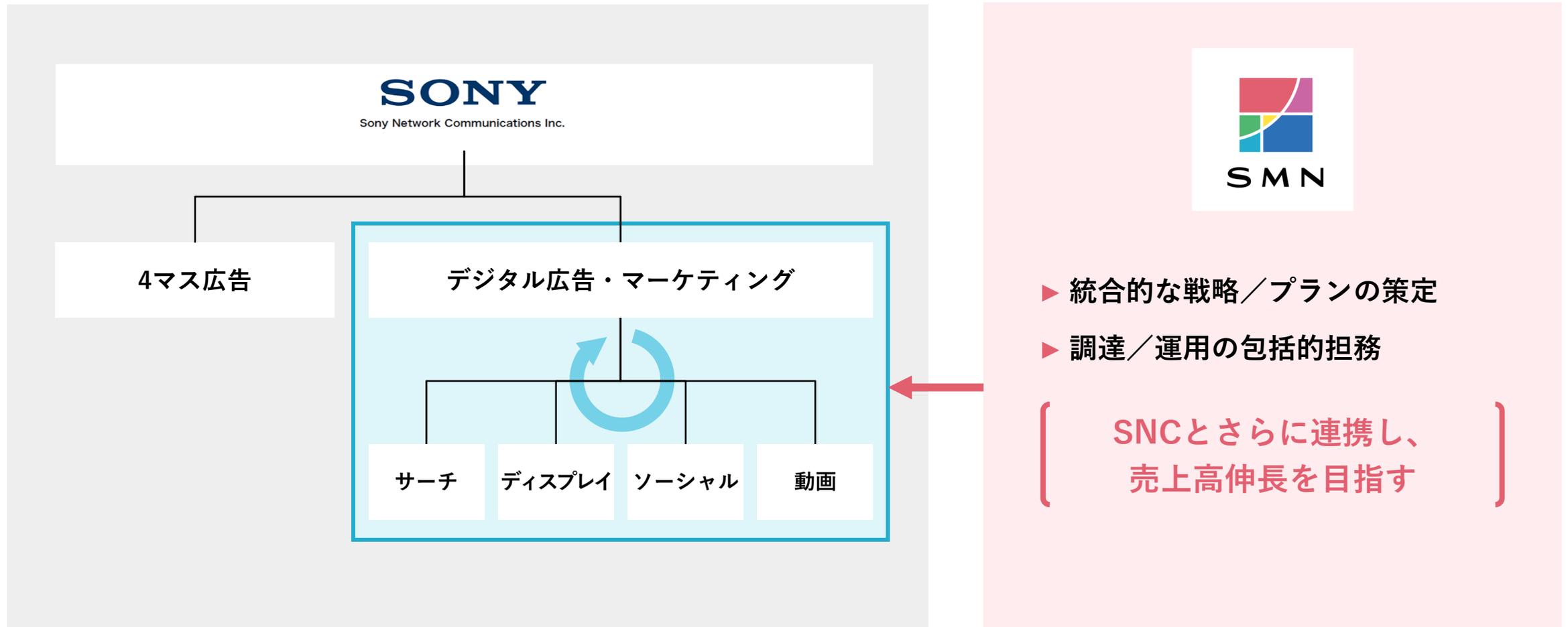


広告の調達・運用・
戦略立案



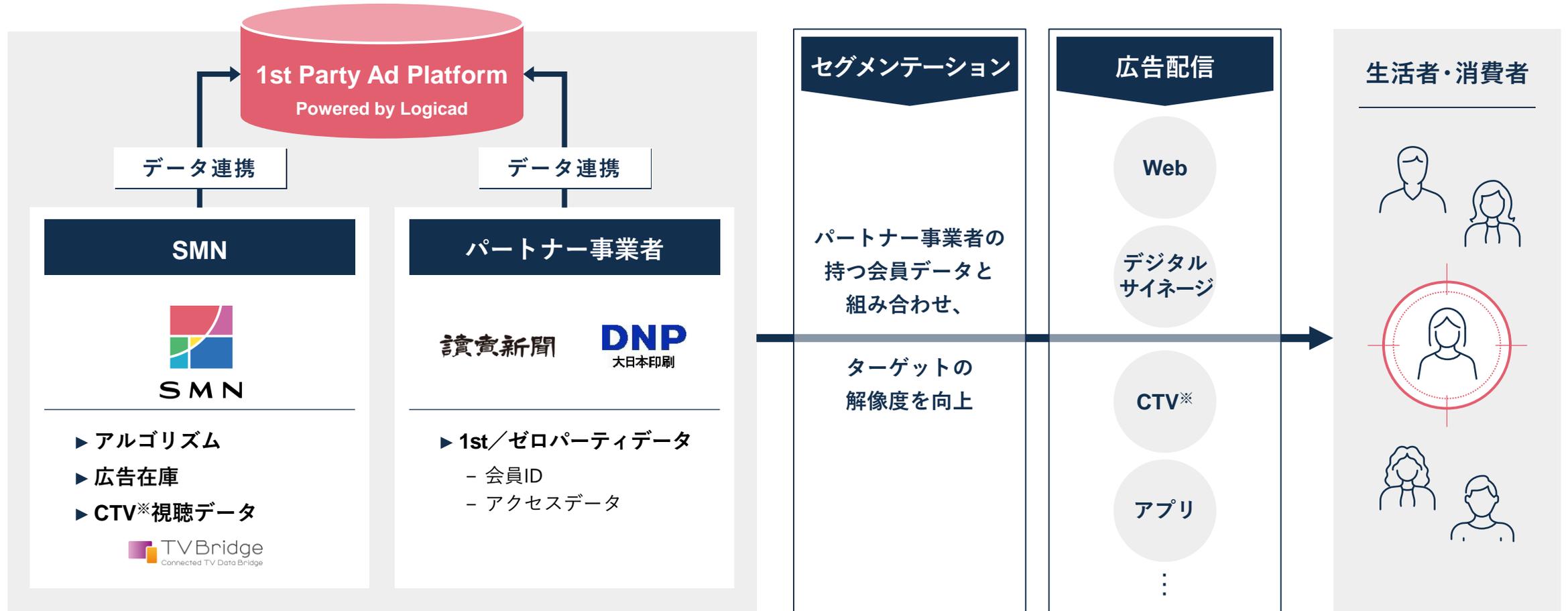
デジタルハウスエージェンシーが本格的に稼働、SMNのケイパビリティを活用し、ソニーネットワークコミュニケーションズ（SNC）のデジタル広告・マーケティングのインハウス化を支援

■ SNCのデジタル広告・マーケティング全体を支援イメージ



競争優位の源泉であるビッグデータやAI技術に加え、戦略的パートナーシップを活用することで、独自性ある模倣困難なサービスを創出、広告主の収益最大化に貢献

1st Party Ad Platformの仕組み



* インターネット接続テレビ

ソニーグループの有する経営資源とSMNの培ってきたコア・ケイパビリティを
最適融合させた新たな成長の柱となる事業を創造

SMNのコア・ケイパビリティ

AI技術



高速マッチング



データの可視化



ビッグデータ処理



ソニーグループの経営資源（例）

人材



多様な事業領域



最先端技術



データ

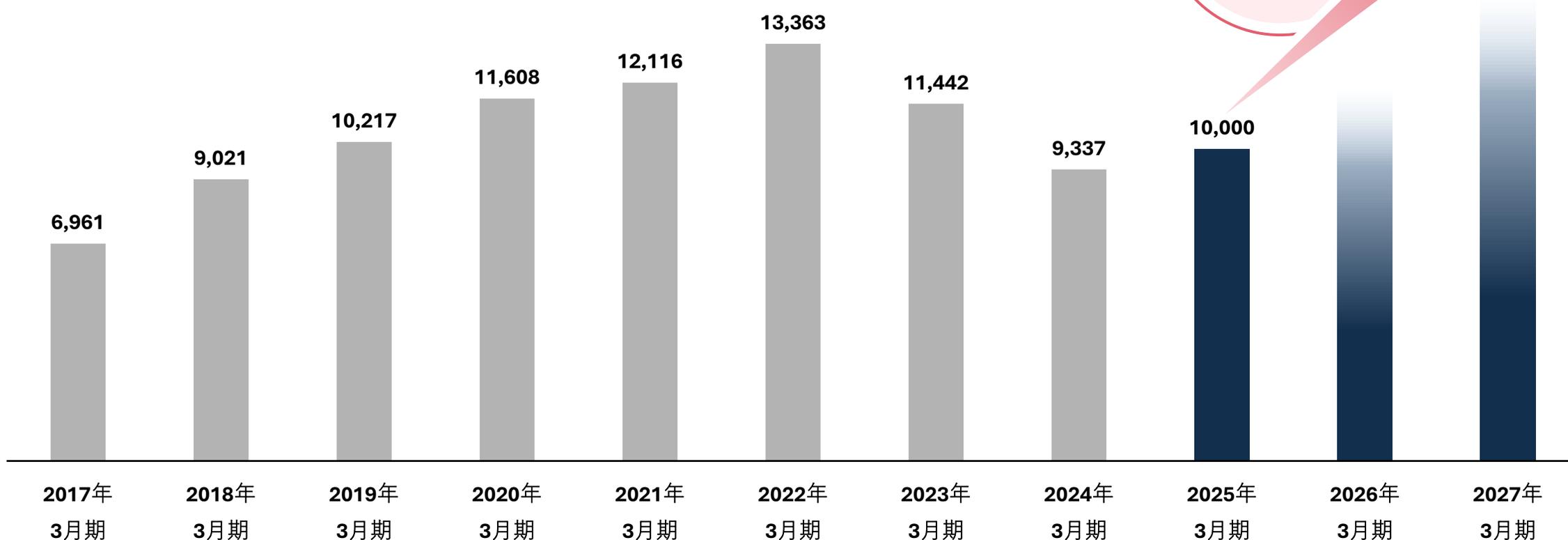


新規事業を創発

中長期的にROE8%以上を目指して構造改革と成長戦略を加速してまいります

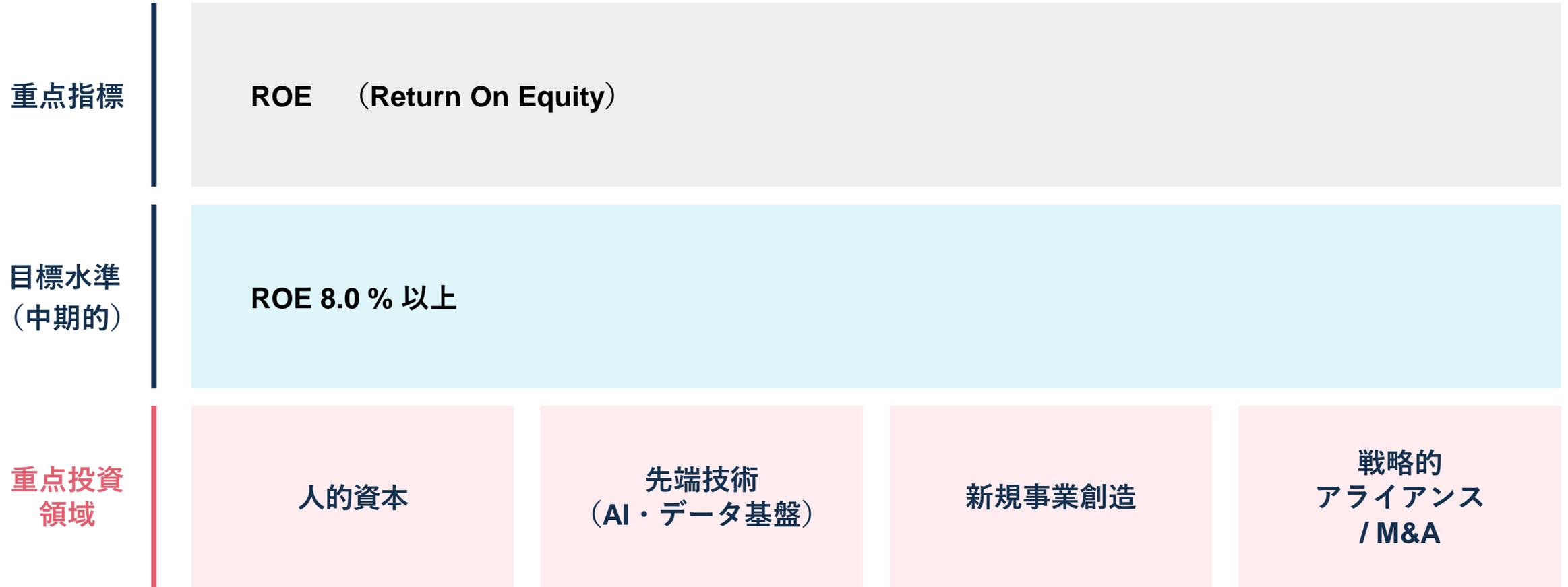
売上高推移

(百万円)



再成長

構造改革で創出した原資を重点投資領域に傾斜配分することにより持続的な成長を実現し、株主資本コストを上回るROE水準を実現して企業価値を創造



当社の掲げる
ミッション

情報通信技術の進歩を人に優しいかたちにして、
愉快なる未来を創る

インターネット広告を巡る
社会的課題

広告詐欺

プライバシー侵害

誤認広告

当社は、インターネット広告市場の健全な発展をめざして、
ソニーグループの総合力と当社のケイパビリティを活用することにより、
インターネット広告を巡る様々な社会的課題の解決に積極的に取り組んでまいります

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。